



# 宝達山

目指す児童像

☆よく考える子

☆思いやりのある子

☆たくましくやりぬく子

## <交通安全子供自転車大会石川県大会:準優勝>

7月7日(日)、県産業展示館で、子供自転車大会石川県大会がありました。多くの方から温かい声援をいただきました。

結果は、惜しくも優勝にはとどきませんでした。宝達小学校Aチ



ームは準優勝、Bチームは10位と健闘しました。個人では、2位に上本ひなのさん、4位に上本心華さん、敢闘賞に北心音さんが入賞しました。

出場した8名とも、最後までしっかりと競技に取り組んでいました。たくさんの視線を集め緊張しながらもやり切った安全走行・技能走行は貴重な体験です。これから先の様々な挑戦にプラスに生かしてほしいと思います。

すばらしい体験と好成績を収めることができたのも、これまで一生懸命お世話してくださった、安全協会の皆様や関係者の皆様のおかげです。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

## <県小学生陸上競技大会>

7月7日(日)、西部緑地公園陸上競技場で、県小学生陸上競技大会がありました。本校からは、吉村朔太郎さんが、5年男子100mに出場しました。宝達小学校からの唯一の出場でした。

宝達小学校のシンボルカラーである赤いはちまきをしめて、100mを全力で駆け抜けました。

凛々しく力強い走りでした!



## <地引き網漁体験:4~6年生>

7月9日(火)、今浜海岸で、4~6年生33名が地引き網を体験しました。これは、県や宝達志水町、羽咋市などをつくる「千里浜再生プロジェクト」の事業の一環で、「地引き網漁体験」や「ヒラメの稚魚放流」、「一人一砂運動」を通して、身近な海や砂浜を大切に守っていこうとする気持ちを高めることを目的としています。

子ども達はぬれることも気にせずに、懸命に網を引き、地引き網を楽しんでいました。アジやサバ、キスなど、たくさんの収穫があり、歓声を上げながら飛び跳ねる魚を捕まえていました。稚魚の放流、一砂運動も体験しました。天候は雨模様でしたが、良い体験をすることができました。海や砂浜を守る決意を新たにした1日でした。



## <防犯教室:不審者対応>

7月16日(火)、防犯教室を行いました。羽咋警察署から2名の警察官に来ていただき、不審者から声をかけられた時の対処法について、実演を交えて教えていただきました。身の危険を感じたり怪しいと感じたりした時は、「迷わずに大声で助けを求めて逃げる」ことが重要であることを再確認しました。

これから、夏休みに入ります。外で遊ぶ時間が長くなる分、不審者と出会う危険性も高くなります。子ども達には、もしもの時には迷わず自分で自分の身を守ることを実践してほしいと思います。ご家庭でも注意喚起の呼びかけをお願いします。

